

「つなぐ」に属する施策の事前評価・意見

基本政策：次世代につなぐ

No.	施策名	評価	意見
1-1	子ども・子育て支援の充実	B	学童保育施設の充実をはかるとともに学童保育支援員の質の向上（研修の実施）、数の確保が必要。
		B	重点事業の進捗状況は順調だが、出産や子育てがしやすいと感じる市民の割合が前回値よりも低下していること及び待機児童数が増加していることからB評価とした。
1-2	学校教育の充実	B	未就園児園開放事業の指標の取り方を変更してはどうでしょうか？ 事業参加率(%) = 未就園児園開放事業参加児童数 / 対象児童数 対象児童数 = 想定する園区に在住する対象年齢児童数 - 保育園通園児童数
		B	成果指標が設定時より高くなっているのでB評価とした。 ALTを授業で活用する時数の割合を成果指標とすることが疑問、活用した結果として子供がどう感じるかや何が伸びたかが重要だと感じる。
1-3	教育環境の向上	A	
		B	成果指標が設定時より高くなっているのでB評価とした。
1-4	青少年の健全育成	A	
		B	重点事業の内容は評価できる。しかし、進捗状況はあまり良くないように見えるが。

基本政策：社会をつなぐ

No.	施策名	評価	意見
2-1	健康づくりの推進	A	がん検診受診率以外の成果指標及び重点事業の進捗も順調に推移しているのでA評価とした。
		C	○がん検診受診率の向上 業務の進め方が非効率であり、進捗指標の設定もよくない。 まず、公務員共済組合と徳島県健康保険協会の三者で、個人情報の扱いについて取り決めをおこなう。市が、直接に「がん検診」を推奨すべき人の絞り込みをおこなう。その人を対象に通知を送付し、受診率を計算する。 有職者であれば産業医を通じた指導などもあるので、市が行うべき事業として、対象を絞り込む必要があるのではないかと？ ○若い世代の健康相談事業 「若い世代」の定義が不明であり、対象の特定ができていないのではないかと？
2-2	地域福祉の充実	A	
		B	成果指標は順調に推移しているが、重点事業の進捗状況を考慮してB評価とした。
2-3	高齢者福祉の充実	B	○地域包括支援センター ケアマネージャーが高齢者の満足いく相談内容に応じているか？という評価尺度（満足度評価）をアウトカム指標としてはどうか。
		B	重点事業は評価できる、また、その進捗についても比較的順調なのでB評価とした。ただし、成果指標が分り辛い。相談数は増えれば良いとも思えないし、介護予防・生活支援サービス事業に占める多様なサービスの割合はどうかよければ良いのかよく分からない。
2-4	障害者福祉の充実	A	成果指標及び重点事業の進捗状況ともに順調なのでA評価とした。
		A	
2-5	社会保障の充実	A	成果指標及び重点事業の進捗状況ともに順調なのでA評価とした。
		A	

基本政策：心をつなぐ

No.	施策名	評価	意見
3-1	人権尊重・多文化共生社会の実現	A	
		B	成果指標は前回値を下回っているが、重点事業の進捗状況は順調なのでB評価とした。
3-2	男女共同参画社会の実現	A	成果指標及び重点事業の進捗状況ともに順調なのでA評価とした。
		A	○女と男生き方相談事業 目標と対策と事業内容との因果関係があいまいではないか？